



吃音

吃音を主訴とするクライアントに、一般的なセラピーで介入しても、十分な成果が得られない場合があります。

...もしかすると、その方には「クラタリング」が併存しているのかも。吃音臨床のレベルアップのために、ぜひご参加ください。

クラタリング

6月15日（日）

理論から実践まで

9:30-9:40 開会挨拶・趣旨説明

9:40-11:00

学術講演 **クラタリングの基本的知識**

— 支援に対する新たな視点を加えて —

講師：宮本昌子 先生（筑波大学 人間系 教授）



大学教員。ことばの教室教諭や言語聴覚士を対象とした講演活動を行う。米国で見学した臨床をもとに、日本でのクラタリング支援について考え研究を進めてきた。諸外国の臨床家と連携しながら、啓発活動にも力を入れている。本講演では、翻訳書『クラタリング』（学苑社）の内容とその後の研究動向の進捗についても紹介したい。

11:00-11:30

実践報告 **クラタリングへの介入**

— 高校生の事例を経験して —

講師：青木瑞樹 先生（日本学術振興会特別研究員DC1）



筑波大学大学院障害科学学位プログラム博士後期課程に在学し、音声言語障害分野の宮本昌子研究室で発話流暢性障害の研究・臨床を行う。本講演では、研究室で実施している臨床で経験したクラタリングのある高校生の事例をもとに、実践の具体的内容について報告を行う。

11:30-12:00

質疑応答

コーディネーター：横井秀明（全国言友会連絡協会 事務局長）

* 終了後、1ヶ月間程度のオンデマンド配信を予定しています。

受講料金

会場 オンライン（Zoomミーティングを使用）

●一般：6,000円

●令和5年度以前からの会員：無料 ●令和6年度以降の会員：4,000円

・「会員」とは、全国言友会連絡協議会の加盟団体の会員及び、賛助会員のことです。本企画へのお申し込みと同時に、令和6年度（2024年9月～2025年8月）の賛助会員としてご登録いただくことが可能です（別途、年会費1,500円がかかります）。

・賛助会員になった方には、機関誌「全言連ニュース」の当該年度分をお送りします。なお、所属されている加盟団体が令和5年度までに全言連に加盟していれば、個人としての入会時期は問いません。また、2024年9月加盟の神戸言友会及び2025年1月加盟の若手言友会の会員については、特例として令和5年度以前からの会員と同様の対応（無料）とさせていただきます。

参加方法

URLあるいはQRコードからフォームにアクセスし、

お申し込みください。 <https://forms.gle/RF7kzd5oFqX6XPYS8>



きつおん臨床オンラインセミナー 2025